

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	高齢者の健康づくりと介護予防施策の充実
------	---------------------

現状と課題

高齢者ができる限り住み慣れた地域で、自分らしく尊厳をもって暮らし続けていくために、健康を維持していくことは、極めて重要です。

高齢者の健康を維持するためには、病気を防ぐこと（健康づくり）とともに体力低下を防ぐこと（介護予防）が必要であり、これらを一体的に実施し、高齢者一人ひとりの状況に応じて、効果的、効率的にきめ細やかな支援を行います。

第8期における具体的な取組

①地域介護予防活動支援事業として、高齢者に対し、介護が必要となる状態を予防することを目的とし、運動機能の向上のための介護予防教室を開催

②回想法事業として、高齢者を対象に、懐かしい物や写真などを材料にして会話し、過去の楽しい体験を思い出すことで、精神的な安定や認知症の進行抑制が期待される心理療法を実施する。

目標（事業内容、指標等）

介護予防教室

	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度
開催回数	181回	198回	198回
参加者数	3,571人	3,240人	3,240人

回想法教室2クール（8回が1クール）開催／年、参加者数16人

目標の評価方法

● 時点

中間見直しあり

実績評価のみ

● 評価の方法

- ・開催回数及び参加者数を計上